

楽々むらの心「にこにこ」「いきいき」「ゆつたり」と

楽々むら通信



第33号 H30.4.1 発行



事業案内

- ★ 特別養護老人ホーム (80名定員)
- ★ ショートステイ (20名定員)
- ★ デイサービス (29名定員)
- ★ ケアハウス (30名定員)
- ★ グループホーム (18名定員)
- ★ 居宅支援センター

平成30年4月1日発行

社会福祉法人 あまのほ **楽々むら**

(法人本部)

TEL.0796-32-0161 FAX.0796-32-0171

ホームページ/www.amanoho.com

メールアドレス/rakurakumura@amanoho.com

発行責任者 大塚はるみ

ごあいさつ

楽々むら施設長
大塚 はるみ



ことのほか厳しい冬から一転、色とりどりの花が明るい日差しをいっぱいに浴びて…。気になる花粉や紫外線を差し引いても、やっぱり春は気分が上がっちゃいます。

さて、この度木谷施設長の後任として、楽々むら施設長を拝命することとなりました。あまりの責任の重さにウキウキ気分はどこかに吹き飛んでしまいましたが、これを成長へのチャンスととらえ、わずかに残った伸び代を無理やり引き伸ばすしかない…と言うのが正直なところです。

どうぞ皆様、この未熟者に今後のご指導とご支援の程、お願いいたします。

平成30年4月

平成30年度 楽々むらの主要目標

◎良質な福祉サービスの提供

1. サービスの質の向上
サービスの質の向上を図るため、継続的で実効性のある取り組みを推進する
2. 安心と安全の確保(危機管理の強化)
リスクマネジメントを強化し、より安心で安全な対策を構築するとともに、非常時対策を講じる

◎人材の育成

1. 研修の充実
研修を計画的に実施し、職員がそれぞれの役割と必要な知識や技術を習得し、職員の資質向上を図る
2. 資格取得の推進
介護福祉士、介護支援専門員などの資格取得の推進を図る

◎組織の活性化

1. 経営の安定化
稼働率の向上や各所加算の確保などにより、収入増を図る
2. 業務の効率化の推進
業務の効率化を図り、利用者支援を充実させる

ランチコンファット

嗜好品を利用して食欲回復!!

『ユニットキッチン』で、ご利用者の誕生日会を企画しました。チョコレートを使ってご利用者と一緒に作れる焼き菓子。すごく美味しそうだな～と思いました。普通食の方はこれでOK。ではミキサー食の方はどうするの?飲む・噛む機能が衰えている方でも安全に食べられるのは勿論のこと、ミキサー食を感じさせない見た目にしたと考えました。安全に食べるためには下記のポイントが大切です。

- ①口の中で食べ物がまとまりやすい
- ②適度に水分や油分を含んでいる
- ③すぐに喉に流れず少し時間がかかる



以前にも紹介した“豆腐ティラミス”が条件に合いそうだなと思い出しました。

より滑らかにするためにホイップクリームを増やし、豆腐と混ぜて作ることで水分も油分も含まれています。より軟らかくするために、間に挟むスポンジ部分にはコーヒー液をたっぷりと染み込ませました。ムース状の形態は、喉への流れ方もゆっくりです。

まずは確認のために試作品作り。看護師からの視点でも試食してもらい、さらに厳しくチェック。「口の中に豆腐が残るかと思ったけど、ミキサーでなめらかで最後には溶けて無くなったわ」との言葉に一安心。ミキサー食のご本人には、スムーズに全量を食べて頂け、とても嬉しく感じました。実は、予想していたよりも豆腐の味が強く、口に合うかなと、少しドキドキしました(笑)

企画や行事での特別なメニューも、飲んだり噛んだりする機能が低下してくると、食事に対する楽しみが段々減っていきがちです。安全に配慮しつつ笑顔いっぱい楽しんで頂ける工夫を、今後も取り組んでいきます。

日々の暮らし



かるた大会。
よし、頑張るぞ!



こちらは絵かるた。
名所の写真を探します。



もちつき大会。
「よいしょ!よいしょ!」



つきたてのおもちを
みんなで一生懸命に丸めます。



今年は大雪になりました。
雪だるまはたのしそうです。
ほんと、大変だったんだよ。



楽々神社に初詣です。
今年も、元気で楽しい年
でありますように。



こちらは絵かるた。
名所の写真を探します。



巻き寿司うまく作れました。
さあ、どれを食べようかなあ。



節分の1コマ。鬼の的をよーく
ねらって鬼退治。
おには〜そと!



「楽々むら」にすし職人さんが
きてくれました。



さて、
どれから、いただきましょう



今日もたくさん
いただきました。



おいしかった。
今日はお腹いっぱい♡



桃の節句は
ひなかざりで華やかに。

デイサービスセンター 楽々むら

自宅ではなかなかできない支援をデイサービスが変わって行い
特に健康チェックや入浴、昼食、レクリエーションを提供します。

パワーリハビリによる心肺機能の維持、平行棒による下肢筋力訓練を機能訓練指導員・看護師を中心に
但馬長寿の郷の理学療法士より指導を受け、体調に合わせ、無理なくリハビリ、歩行訓練を行ないます。



浴室は大浴場と機械浴の浴槽があり、麻痺のある方、車椅子の方も安全・安心して入浴できます。
入浴中は窓ガラス越しに四季折々の風景を楽しんで頂けます。



医務だより

運転免許自主返納しませんか？

75歳以上になって運転免許更新時に認知機能の検査をうけた方も多いと思いますが、まだまだ自分には関係ない、認知機能は大丈夫と思ってませんか？昨年1年間に交通事故を起こした数は385人でした。

家族が一緒に乗り、危ないなと感じる場合がある時は家族がきちんと指摘することが大切です。認知機能が問題なくても運動機能は低下しています。

車同士の衝突、ガードレールへの衝突、水路への転落などブレーキとアクセルのふみ間違い、操作ミスが多く指摘されています。

免許の更新時認知機能を受けていない状態で死亡した75歳以上は昨年1年間で33人もあります。

車に乗らないとどこにも行けない土地柄ですが、みんなで自主返納を検討する時期かもしれません。

高齢者の事故と報道されることがないように…



返納の際、申請して「運転経歴証明書」を発行してもらうことができます。

ご寄付をちょうだいいたしました。(平成29年11月～平成30年2月まで)

鎌尾 睦子様 中西 富美夫様
木之瀬 久輝様 樋口 和夫様

ありがとう
ございました!

お知らせ

ボランティアさん募集!

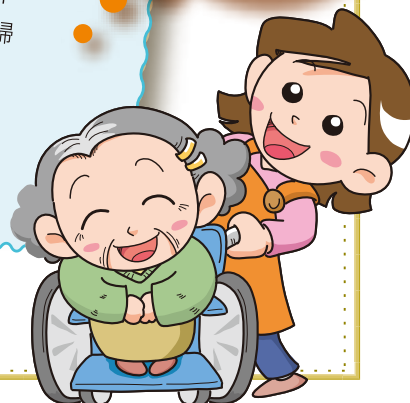
生きがいづくりと地域福祉の振興に、
貴方の力を活かしてみませんか。

- ☆行事・事業の手伝い
 - ☆ご利用者との語らい
 - ☆窓ふき・車いすの清掃
 - ☆演芸・歌・芸術活動
 - ☆文化・趣味活動
- 団体・個人は問いません。
お気軽にご参加ください。

連絡・お問い合わせは
楽々むら
0796-32-0161
まで

見学 随時
受け付けます。

お気軽にどうぞ!



編集後記

今年は、日本海側に、たくさん雪が降り、通勤・通学に大変な思いをされた方は、少なくなかったと思います。

早いもので、4月になりました。「楽々むら」では、新年度になり新体制で新たなスタートしたところです。

今後共、ご利用者の方が、安全で健康に生活が出来る環境作りをめざし、職員も時代に応じ、さまざまに対応し、働きやすい職場作りを進めます。(S)

当施設は、個人情報保護法に関する法律やガイドラインを遵守し、基本方針に沿った取り組みを行っています。